

塔ノ岳山行報告

M2 天野瑤子

日程

2013 年 7 月 7 日(日)

参加者

M3 荒川 中西 廣瀬 M2 先山 田中 西村 余語 天野 C1 小松 鈴江

行程

新宿駅 6:18～(小田急線急行小田原行)～7:27 秦野駅～(タクシー)～8:30 富士見橋～9:30 二ノ塔～10:00
三ノ塔～10:30 烏尾山～11:00 行者ヶ岳～12:00 新大日～13:00 塔ノ岳 14:00～14:30 金冷シ～15:00 天神
尾根分岐～15:30 堀山の家～16:30 雑事場ノ平～17:00 大倉～(バス)～渋沢駅

本文

澗沢診療所入所に備えて、鎖場などの練習を兼ね、丹沢の山行を行った。澗沢に入所するM2が多く参加し、賑やかな山行となった。今回は秦野駅からタクシーを利用して富士見橋まで行ったが、バス停のあるヤビツ峠から歩く登山者の姿も多くみられた。

午前中は日差しが厳しかったが、雲が少なく、木々の隙間から相模湾まで見通すことができた。二ノ塔からは、雲間に浮かぶ富士山の姿も見られ、ここで休憩する登山者も多くみられた。



鳥尾山へは三ノ塔からしばらく下った後に、緩やかな登りが続いた。鳥尾山の頂上はかなり広がったが、日差しを遮るものがなく、暑かった。

行者ヶ岳までの間には今回の目的でもある鎖場があり、三点確保に注意しながら、臨んだ。

新大日ノ頭には小屋があったが、地図にあった通り、閉まっていた。ここで



しばらく休憩したあと、塔ノ岳山頂を目指した。山頂へはいくつものこぶが抜け、登りと下りを繰り返す道であり、この辺りから靄がかかってきたり、雷鳴が聞こえたりしたこともあって、つらい道のりであった。途中の木ノ又小屋にてかき氷が売られていて心ひかれたが、休憩したばかりという事もあり、山頂を目指した。



休憩を長めにとりながら登ったこともあって、山頂には計画よりも30分ほど遅く到着した。周囲は雲に囲まれていたが、多くの登山者が休憩しており、時折雲間から富士山が見えた。

山頂で昼食を食べ、十分に休憩した後、大倉尾根を通過して下山した。このルートは登りと異なり、ひたすら下りが続き、道も階段状に整備された部分が多かった。

急な道はあまりなかったが、距離が長いため、何度か休憩を取りながらゆっくりと進んだ。

大倉で山道から抜けたところに自販機が並んでおり、

バス乗り場まであと数分ではあったが、販売戦略に乗せられてそろって飲み物を買ってしまった。

大倉からはバスが頻繁に走っていて、休憩しながら待っているとすぐにバスが来て、渋沢駅まで順調に帰ることができた。

